

令和2年度

施政方針

竹 富 町

目 次

1	はじめに	1
2	町政運営、施策の基本的な考え方	2
3	ふるさとづくりの基本目標について	2
4	安全・安心で快適に暮らすふるさとづくり	3
5	幸せな暮らしを共に支えるふるさとづくり	4
6	島人を育て心を育むふるさとづくり	5
7	環境を守り自然と調和したふるさとづくり	5
8	活力あふれ飛躍するふるさとづくり	6
9	個性と魅力がキラリと輝くふるさとづくり	6
10	参画と協働による町民が主役のふるさとづくり	7
11	結びに	8
	令和2年度竹富町一般会計予算案並びに特別会計予算案	9
	ふるさとづくりの基本政策に基づく主な施策	10

令和2年竹富町議会3月定例会の開会に当たり、私の町政運営に対する、基本的な方針を申し上げ、町民の皆様並びに議員各位の御理解と御協力を賜りたいと存じます。

1 はじめに

私が、我が町、竹富町の心豊かなふるさとづくりへの熱い思いをいただき、町政の舵取り役を担わせていただいているから、早いもので4年目を迎えています。

本町の最重要課題であります庁舎移転に向けての一步となる仮庁舎整備に着手し、危険家屋化が問題視されておりました旧本庁舎から現在の仮庁舎へ移転することができました。

国内外に目を向けてみますと、地球温暖化が原因と思われる影響により、気候、生態系、自然環境、人の健康など幅広い分野において、これまでにない急速な変化が生じています。昨年が発生した新型コロナウイルス感染症や今年1月には畜産を脅かす豚熱（CSF）が県内で発生し、人や動物の感染症問題等を通して、その対策と安心安全なまちづくり、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを強化していかなければならないと改めて痛感しています。また、昨年は、八重山地方を直撃した台風の影響で通信障害により消防・防災・交通機能が停止する非常事態や沖縄県のシンボルの一つである首里城が火災で焼失するなど、これまでの自然災害・火災を教訓に本町の防災・減災への取り組みについても強化していく所存であります。

行政を運営するに当たっては、依然と厳しい財政状況にありますが「全ての町民が安心・安全で快適に暮らせる町づくり」「心豊かでいきいきと暮らすふるさとづくりに」に向け、本町の産業の振興、超高齢化社会への対応、子育て世代への支援等、島々における均衡ある諸施策を展開し、取り組んで

まいります。

町民の皆様並びに議員各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

2 町政運営、施策の基本的な考え方

私は町長に就任以来、町政運営のモットーに「決める行政、決める政治」を掲げ、多くの目標や政策をスピード感を持って実行できるよう、職員の先頭に立ち課題解決に向け、取り組んでまいりました。

今年度は、竹富町総合計画第5次基本構想・第9次基本計画の初年度となり、向こう10年間の本町の将来を見据えた大変重要なスタートの年となります。

最重要課題であります、庁舎整備、7月の世界自然遺産登録へ向けた取り組みを強力に進め、併せて本町の産業振興、超高齢社会への対応、子育て世代への支援等、島々の均衡ある発展を図るべく必要な施策を展開してまいります。そのため、「行政サービスの維持確保と住民の利便性の向上」に重点を置き、「持続型社会の実現に向けたふるさとづくり」「協働と協調のふるさとづくり」「愛着と誇りを共有できるふるさとづくり」に向け邁進してまいります。

3 ふるさとづくりの基本目標について

基本目標の第一は、「行政サービスの維持確保と住民の利便性の向上」であります。

行政サービスの拠点となる庁舎整備につきましては、旧庁舎の建て替え工事、大原庁舎の整備に向けて取り組み、同時に海上交通網などの諸条件整備を進め、町民の更なる利便性向上と行政サービスの維持に取り組んでまいります。また、今後の庁舎整備に向けた課題や懸案事項については町民及び議会と協調のもとにその解決に向けて全力を尽くしてまいります。

第二は、「持続型社会の実現に向けたふるさとづくり」であります。

本町の貴重で豊かな自然環境を保全・活用しつつ次の世代に継承していくため、自然環境保全への取組の強化や自然環境に配慮した水資源の確保と安定的かつ効率的な水道事業の拡充、島ごとの歴史・文化・集落景観の保全、育成に努め、将来にわたる生活の基盤となる環境の保全と経済発展が両立できるような持続型社会の実現に取り組んでまいります。

第三は、「協働と協調のふるさとづくり」であります。

これまで、町民の声、各公民館、各種団体等の課題・要望に柔軟に対応するため、スピード感をもって課題解決に向け取り組んでまいりました。今後も、広報誌やホームページ、SNSなどの各種電子媒体を活用した行政情報の提供・公開の推進、各公民館との連携強化、男女共同参画の推進など、町民と行政が地域の課題を共有できる場づくり、住民主体の地域づくりを進めていく協働と協調のふるさとづくりに取り組んでまいります。

第四は、「愛着と誇りを共有できるふるさとづくり」であります。

昨年度は、各島々に受け継がれている島言葉を次世代へ継承する目的で第1回シママニ発表会を開催しました。このような貴重な文化遺産を継承していくことにより町民が愛着と誇りを共有できるまちづくりを進めてまいります。

これまで、申し上げました町政運営や施策の基本的な考え方、ふるさとづくりの基本目標に基づき、令和2年度の基本政策につきまして、その大要を御説明申し上げます。

4 安全・安心で快適に暮らすふるさとづくり

大規模災害が発生した際への対応として、住民の防災訓練への積極的な参加を図り、町内全域での自主防災組織育成の推進や小浜島細崎地区での防災

拠点施設整備、救急搬送が多発する西表島の西部地区において、救急搬送を段階的に民間救急に委託する業務に取り組みます。今後とも関係機関、地域との連携を密にしながら、地域防災力の強化、交通安全対策や犯罪防止に努めてまいります。また、安全で快適な道路空間が図られるよう、各地域からの要望等も踏まえ計画的に町道整備を推進します。住環境については、地域ごとの特性や課題に応じて、町営住宅や民間活力を生かした住宅の整備を推進し、竹富町の島々らしい魅力ある道路や住宅・居住環境の提供に努めてまいります。

水道事業については、昨年度に実施した送水管等更新調査設計を基に竹富島海底送水管更新工事を実施します。また、水道水の安定供給のために、経年劣化により漏水が発生している配水管や海底送水管の更新に係る調査設計業務を実施し、工事着手に向けて取り組んでまいります。

下水道・農業集落排水事業については、排水処理による環境保全と衛生的な生活環境を維持するため既存施設の適正管理に努めていきます。また、竹富町特定環境保全公共下水道長寿命化計画及び竹富町ストックマネジメント事業計画基本設計に基づき竹富浄化センター改築更新工事を実施します。

5 幸せな暮らしを共に支えるふるさとづくり

高齢者の皆様がいつまでも住み慣れた島々で安心して、自分らしく明るく健康な生活をおくることができるよう、「竹富町第9次高齢者保健福祉計画及び第8期介護保険事業計画」を策定します。

この計画を基に高齢者の社会参加、生きがいつくりに向け、共に世代を超え「結いの心」で支える、やさしいまちづくりの実現に向け、行政や介護・医療・福祉関係者等との連携を密にし、地域の実情を考慮しつつ、住民主体型の継続的な高齢者福祉施策の充実に努めてまいります。

障がい福祉等については、障がいのある人もない人も共に生きる「共生社会」の実現、すべての町民が安心して暮らせる町を目指し、「障がい者計画及び第6期障がい福祉計画・第2期障がい児福祉計画」を策定し、必要な障害福祉サービスやその他支援を受けながら地域の中で安心して暮らせるよう障害福祉サービスの提供基盤の整備に努めてまいります。

6 島人を育て心を育むふるさとづくり

今年度は、島に暮らす住民一人一人が結いの心で子どもや子育て家庭を温かく見守り、子育て支援に参加することで社会全体の子育てを行うやさしいまちづくりの実現に向けた「第2期竹富町子ども・子育て支援事業計画」の初年度となります。

島々での子育てを地域社会で支えるため、安心して出産や子育てができる環境整備を計画に沿って取り組み、引き続き、妊産婦及び難病患者等への経済的負担軽減に向けた移動交通費や宿泊費等の支援に取り組んでまいります。

児童生徒の心身の健全な発育に資するため、安全・安心で快適な教育環境づくりを推進し、小中併置校の特性を活かした小中連携・一貫教育に取り組んでまいります。また、幼児・児童生徒一人一人の可能性を伸ばし、未来を切り拓く資質・能力の育成を図るため、ICT支援員派遣、スポーツ等各種大会への派遣費を支援し、併せて社会教育・生涯学習等の機会充実に取り組んでまいります。また、本町の地理的条件を活かし、将来にわたり海洋の恵沢を享受できるよう学校教育における海洋教育を推進してまいります。

7 環境を守り自然と調和したふるさとづくり

世界自然遺産登録に向けては、関係機関と連携し諸条件の整理・整備に取り組んでまいりました。今夏に予定されている登録に向け関係機関と更に連携を密にして取り組んでまいります。また、人と希少野生生物との共存共栄、

観光客の増加による諸課題の解決、自然環境・生物多様性の保全、希少な野生生物の保護、生活環境・公衆衛生の向上及び地域の環境美化等に向け、竹富町ペット適正飼養推進、西表エコツーリズム推進体制構築、地域自然資産法に基づく、自然環境の保全及び持続可能な観光利用の取り組みへの支援、竹富町観光案内人条例による自然体験型のガイド事業の適正化の推進、一般廃棄物処理や汚泥再生処理施設整備計画の実施に向けて取り組めます。さらに、我が国の排他的経済水域に寄与する有人国境離島としての役割を果たすべく、海洋環境の保全と利活用を推進していくため第2次海洋基本計画に基づく諸施策を推進してまいります。

8 活力あふれ飛躍するふるさとづくり

課題となっている島間交通、波照間航空路線の再開に向け関係機関と連携を取り、町内交通の円滑化と利便性向上に取り組んでまいります。

商工業については、伝統工芸品の技術継承と後継者育成を推進し、特産品や竹富町ブランドの普及のために関係機関と連携し取り組んでまいります。また、基幹産業である、さとうきび、水稻、パインアップル、マンゴー、かぼちゃ、肉用牛、その他の農林水産業については、各種事業、交付金を活用した施設整備、安定した産業基盤づくりの支援、地域資源を活用した新たな産業や付加価値の高いブランドの創出に係る支援を行います。また、新規就農者の確保及び担い手の育成・支援に取り組んでまいります。

9 個性と魅力がキラリと輝くふるさとづくり

地域の歴史や文化に根差した竹富町らしさを大切にし、島言葉の継承、島々の伝統文化や芸能の振興、地域資源を活用した新しい魅力を創造し、本町のイメージ向上を図ってまいります。また、超高速ブロードバンドの環境

整備の推進により、情報の格差是正、教育と医療の充実に併せ、地域住民の利便性向上や産業等の活性化、ICT を活用した就業創出と竹富町地域おこし協力隊及び集落支援員の活用による移住・定住促進に取り組み地域活性化につなげていきます。さらに、観光振興基本計画を基に、滞在型・着地型観光を促進することを目的とした誘客宣伝活動及び受入体制強化・整備を関係機関と連携し取り組みます。また、今後の持続可能な観光に向けた観光施策を実施する際の基礎資料とするため竹富町入域観光統計調査や沖縄観光防災力強化支援事業を実施してまいります

10 参画と協働による町民が主役のふるさとづくり

今年度は、2年に一度の「町民運動会」を全町民参画の基で開催し、島々との交流を通して活力に満ちた竹富町を創造してまいります。また、7月から8月にかけて東京オリンピック・パラリンピックの開催が予定されており、昨年、本町のホストタウンとして登録されたサンマリノ共和国との交流も深めてまいります。

財政の健全化と安定した財政基盤の確立に向け、引き続き経費の削減に努め、沖縄振興特別推進交付金（一括交付金）事業、沖縄離島活性化推進費、沖縄特定事業推進費、その他有効な起債事業等の活用、各種基金の効率的な運用に取り組んでまいります。また、今後実施する庁舎整備や公共施設等の整備及び更新については、中長期的な視野に立った、更新・統廃合・長寿命化等を行い、係る経費の財政負担の平準化に取り組んでまいります。

自主財源の根幹をなす町税収入については、公平・公正な課税を行うとともに、今後も、国税・県税・近隣自治体との連携を密にしながら現年度課税分の徴収に重点を置き、滞納繰越額縮減と収納率の向上に努め、併せて、ふるさと納税を推進してまいります。

1 1 結びに

以上、令和2年度の町政運営に対する基本的な考え方と基本政策について、その概要を御説明申し上げました。

これまでの説明を基に予算編成した結果、一般会計では、前年度当初比20.9%増の93億2,728万5千円としました。また、特別会計では、前年度当初比54.3%増の24億7,294万8千円としたところです。

一般会計と特別会計を合わせた予算案の総額としましては、前年度当初比26.6%増の118億23万3千円としました。

それぞれの予算案の総額と主な施策については、後掲のとおりでございます。

具体的な内容については、予算審議をとおして御説明申し上げることとしておりますので、何卒、御理解を賜りたいと存じます。

町民の皆様並びに議員各位におかれましては、なお一層の御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げ、令和2年度に臨む施政方針といたします。

令和2年3月6日

竹富町長 西大舛 高旬

令和2年度竹富町一般会計予算案並びに特別会計予算案

一 般 会 計 予 算	9,327,285千円
国民健康保険事業特別会計予算	622,980千円
介護保険事業特別会計予算	435,737千円
後期高齢者医療特別会計予算	34,156千円
水道事業特別会計予算	1,223,893千円
下水道事業特別会計予算	143,460千円
農業集落排水事業特別会計予算	12,722千円
総 額	11,800,233千円

ふるさとづくりの基本政策に基づく主な施策

① 安全・安心で快適に暮らすふるさとづくり

交通安全（交通安全意識の啓発活動の推進、強化）

消防・防災対策（消防団員教育訓練の充実強化・自主防災組織の育成）

沖縄観光防災力強化支援事業

小浜島細崎地区防災拠点施設整備事業

救急救命士委託業務事業

石垣島～竹富島海底送水管更新工事

竹富島高架配水池更新工事

大富陸上送水管更新工事

小浜配水管更新調査測量設計委託業務

小浜海底送水管更新調査測量設計委託業務

竹富浄化センター及びマンホールポンプ電気設備等改築更新工事

竹富浄化センター増設に係る実施設計

竹富浄化センター耐震診断

西表東部レクリエーション施設事業（継続）

町営住宅整備事業（白浜第二団地3号棟）（継続）

町道荒原線道路改良工事（継続）

町道竹富一周線道路整備事業（継続）

町道ナカオレ線道路整備事業（継続）

町道宮里線道路整備事業

舟浮イダの道路散策路整備事業

マーレ地区道路駐車場整備事業

② 幸せな暮らしを共に支えるふるさとづくり

妊産婦支援事業（妊婦出産にかかる経済的な負担軽減）

健康増進事業（各種がん検診、健康教育・相談、食生活改善等）

難病等患者支援（渡航費及び宿泊費の助成）

国民健康保険事業（保健指導、保険税の適正賦課及び収納対策）

後期高齢者医療事業（疾病、負傷等に関する給付金の支給）

介護保険事業（第7期介護保険事業計画の推進、介護保険事業の普及啓
発、介護給付の適正化への取り組み、地域診療所との連
携による医療と介護の連携体制の構築の推進）

高齢者福祉事業（渡航費の助成、お出かけサポート事業）

障がい福祉事業（渡航費及び宿泊費の一部助成）

竹富町民等船賃負担軽減事業（継続）

③ 島人を育て心を育むふるさとづくり

妊産婦支援事業（渡航費、宿泊費、航空運賃等の助成）

乳幼児健康診査事業（赤ちゃんの発育・栄養状態の確認、先天性疾病
の早期発見、予防接種事業等）

母子保健事業（両親学級、乳幼児相談、離乳食・幼児食実習等）

こども医療費助成事業（こども医療費及び渡航運賃等の助成、こども
医療費貸付制度の推進）

児童福祉事業（複合型福祉施設整備事業）

学力向上推進

小中連携・一貫教育の推進

竹富町海洋教育の推進

図書館教育の充実

竹富町児童生徒の心と体を育む支援事業

外国語指導助手派遣事業

学校 ICT 支援員派遣事業

ホームステイ事業

鳩間島留学制度事業

離島高校生就学支援事業・離島高校寮生就学援助奨励金事業

社会教育・体育・生涯学習の充実

④ 環境を守り自然と調和したふるさとづくり

沿岸域の総合的管理に関する共同研究事業の推進

西表島エコツーリズム推進体制構築事業

地域自然資産法に基づく入域料収受業務の支援

食品ロス削減事業（継続）

竹富町一般廃棄物処理基本計画策定委託業務

汚泥再生処理施設整備計画業務（継続）

生活環境の保全対策（清掃点検、そ族昆虫駆除の実施）

不法投棄対策・海岸漂着物対策

地球温暖化対策の推進

竹富町ペット適正飼養推進事業（継続）

外来種駆除事業

有害鳥獣捕獲活動支援事業

世界自然遺産登録への取組

デイゴヒメコバチ防除事業

⑤ 活力あふれ飛躍するふるさとづくり

沖縄県超高速ブロードバンド環境整備促進事業（継続）

沖縄小規模離島生活基盤整備推進事業

離島航路確保維持改善事業費等補助金

さとうきび生産事業（植付・収穫機械化の促進、沖縄製糖業体制強化支援事業：製糖業等宿泊施設整備（小浜地区）

もちきび生産事業（収穫作業の軽減、地力増進の推進、販売の促進）

水稲生産事業（ミルキーサマー等の普及拡大）

パインアップル、マンゴー、かぼちゃ、ばれいしょ等生産事業

（各種事業を活用した生産支援、優良種苗の普及促進、栽培講習会の実施、ブランド化の推進）

畜産事業（家畜伝染病予防対策事業、優良母牛導入事業、畜産担い手育成総合整備事業）

産地水産強化支援事業（水産物販売の促進、水産資源の確保）

団体営農業集落排水事業（波照間地区）

竹富町地区農道整備事業（小浜地区）（継続）

多目的機能支払交付金事業（上原西表地区）

中山間地域等直接支払交付金（上原西表地区）

農地中間管理事業（農地の集積・集約化）

新規就農者の確保及び担い手の育成（農業次世代人材投資事業、新規就農一貫支援事業）

赤土流出防止対策の推進

竹富町におけるドローンを活用した物資輸送実証業務
波照間航空路線復活プロジェクト

⑥ 個性と魅力がキラリと輝くふるさとづくり

竹富町観光誘客・受入対策事業

(宣伝誘客活動、受入体制整備、観光人材育成、)

竹富町入域観光統計調査

竹富町地域おこし協力隊・竹富町集落支援員の活用

重要伝統的建造物群保存修理事業

竹富町民俗芸能発表会開催補助

文化財美化保全事業

竹富町デンサ節大会開催補助

竹富町シマムニ発表会開催補助

竹富町史編集事業 (第十一巻資料編 新聞集成Ⅷ、竹富町史だより)

⑦ 参画と協働による町民が主役のふるさとづくり

町民運動会の開催

公共施設等総合管理計画に基づく公共施設整備の推進

頑張る地域応援プロジェクト

竹富町役場石垣庁舎建設工事着手及び大原庁舎整備の推進

自主財源の確保

(徴税職員併任人事協定に基づく滞納整理、悪質な滞納者に対する公
売やタイヤロックなどの実施、口座振替及びコンビニ収納等の推進、
竹富町ふるさと納税制度の推進)